

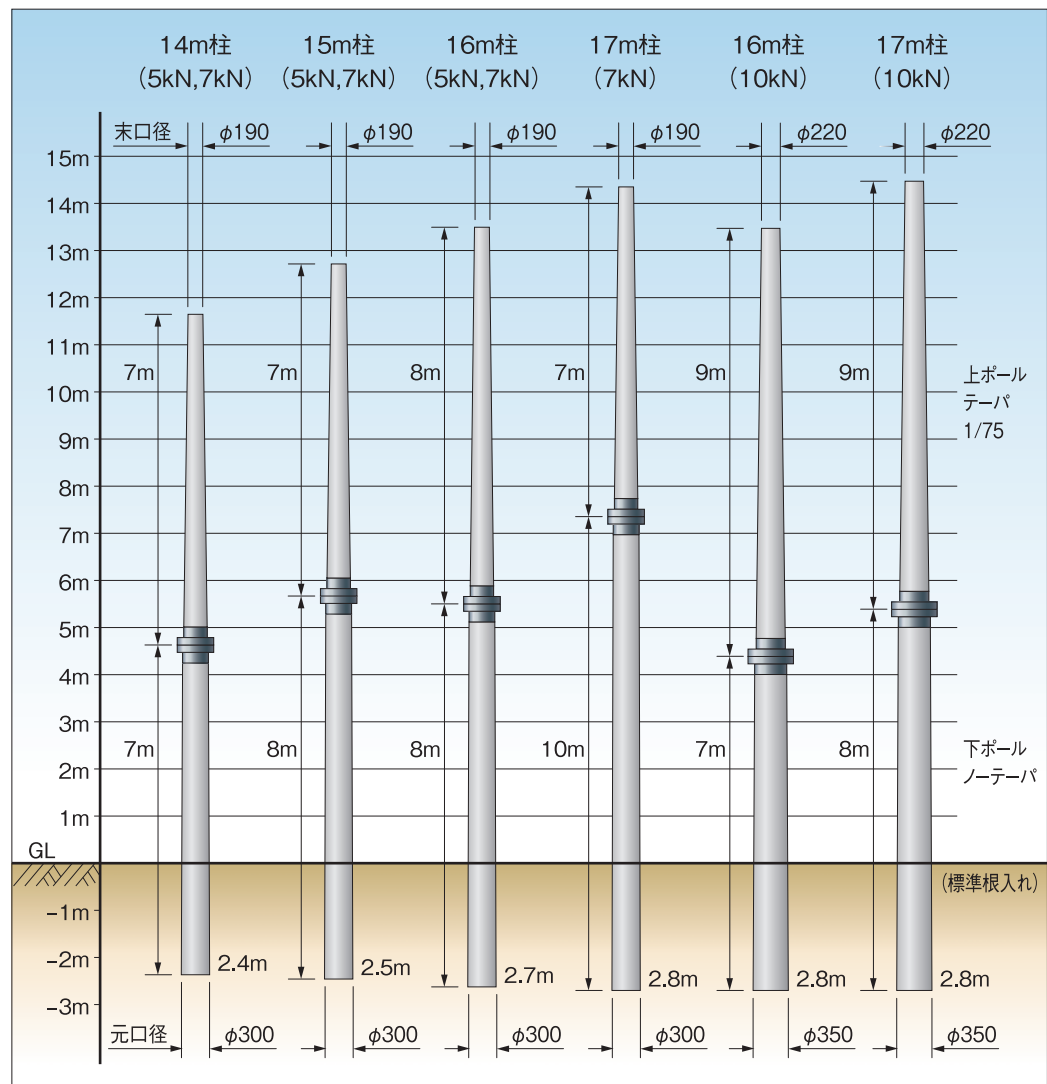
NC-SFCポール

Slim Flange Concrete



NC-SFCポールは、長さ7m～10mの上・下ポールのフランジ継ぎ手を高力ボルトで接合して一体化させる分割ポールです。…〔JIS A 5373 (Ⅱ類)〕

分割ポールとすることで、狭い搬入路での輸送や狭隘な場所での建柱を可能としました。また、下ポールを細径のストレートポールとすることで、立柱周辺の住環境への調和を図るとともに、建柱時における建て込み孔の掘削作業やポールの鉛直性の確保が容易となり、建柱工事をよりスムーズに行えるため、工事費の縮減を図ることができます。



品 種	全 長 (m)	末口径 (mm)	元口径 (mm)	支持点 の高さ (m)	設計荷重 (kN)	上ポール		下ポール		上ポール+ 下ポール 計算質量 (kg)				
						長 さ (m)	計算質量 (kg)	長 さ (m)	計算質量 (kg)					
14-5	14	190	300	2.4	5	7	500	7	740	1240				
15-5	15			2.5		7		7		1350				
16-5	16			2.7		8		580		8	850	1430		
14-7	14			2.4	7	7	500	7	770	770	1270			
15-7	15			2.5							7	890	1390	
16-7	16			2.7							8	590	890	1480
17-7	17			7							500	10	1120	1620
16-10	16	220	350	2.8	10	9	1010	7	1110	2120				
17-10	17							9	8	1280	2290			

NC-SFC ポール 高力ボルトの締め付け方法

「高力ボルト接合設計施工ガイドブック 2003」 日本建築学会に準拠して行います。

1 ガイドピンの設置

下ポールに2個のガイドピンを設置する



ガイドピン



2 上ポールの建て込み

上下フランジを接合、密着させる



3 トルク締め（一次）

トルクレンチにより 100N・mで対角順に2周締付ける
ボルト仕様： 溶融亜鉛めっき高力ボルト
M16(F8T) 首下80mm
(2面幅：27mm)



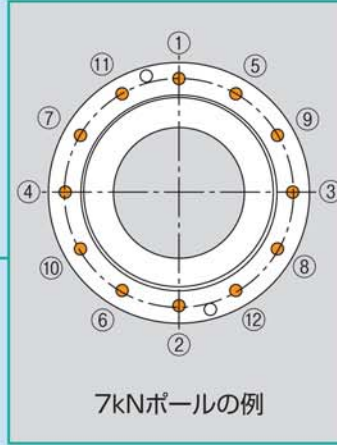
4 マーキング

余長ねじ部 ～ ナット ～ 座金 ～ フランジ面に
直線状マークを行う

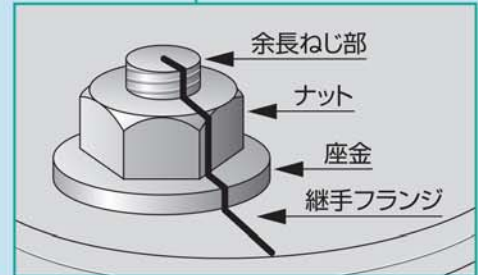
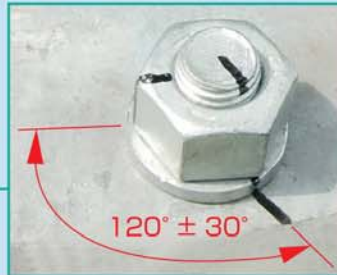


5 角度締め（本締め）

トルクレンチにてマーキング位置より $120^\circ \pm 30^\circ$ の
範囲でナットを回転させ、本締めを確認する



ポール種類	部 位	強度区分	個数(個/ポール1体)
5kN	ボルト	F8T	10
	ナット	F10T	10
	座金	F35	20
	ガイドピン	—	2
7kN	ボルト	F8T	12
	ナット	F10T	12
	座金	F35	24
	ガイドピン	—	2
10kN	ボルト	F8T	16
	ナット	F10T	16
	座金	F35	32
	ガイドピン	—	2



【お願い】

- * フランジの合わせ面およびガイドピン孔等に、異物がないことを確認してください。
- * 基本的に雨天時には接合作業は実施しないでください。
万一、雨天時に接合作業を実施する場合には、接合面、ボルト、ナットおよび座金が乾いた状態で施工してください。
- * ポールの定期点検を実施する際、ボルト継手部の目視点検を実施してください。